

平成28年度 糸魚川市の研究活動報告

会 長 渡邊寿敏

副会長 猪又光明

評議員 渡邊寿敏

1 研究活動の方針

糸魚川市内の小・中・特別支援学校で「糸魚川市教育研究会」を組織し、研究実践に務めるとともに学校教育の振興を図る。

- (1) 昨年度までの研究実践を踏まえて、さらに研究の積み上げを図る。
- (2) 糸魚川市の児童生徒の実態及び地域の実態を踏まえて、当面する教育課題との関連を図って、課題を明確にしながら研究を推進する。

2 研究活動の実際

(1) 研究活動の組織について

理事・代議員、各教科・領域等の正副部長会、部会（22部会）を置く。各部会の部長は校長が担当し、県小教研の部会組織と連動させる。

(2) 活動について

ア 4月19日（火）第1回理事会・代議員会

イ 5月24日（火）部長・副部長会

ウ 11月8日（水）市教研一斉研修

エ 11月16日（水）学習指導改善調査実践研究発表会（大和川小学校）

オ 11月17日（木）臨時理事会・代議員会

オ 2月22日（水）第2回理事会・代議員会

○児童参加の大会や発表

- ・図工美術作品展
- ・ジオパーク学習交流会
- ・小中音楽発表会
- ・科学研究自然体験発表会
- ・特別支援学級、特別支援学校交流会

(3) 研究刊行物について

各部で研究課題を設定して研修した成果を研究集録等にまとめる。

3 市教研が関係した研修会

<授業力向上研修会>

会場：青海小学校 期日：7月8日（金） 参加者24名

内容：図工「かかわり つくりだす力を培う図画工作科授業の創造」

講師：横浜国立大学 大泉義一 准教授

<公開授業研修会（国語部共催）>

会場：糸魚川小学校 期日：11月29日（火） 参加者46名

主題：国語「説明文教材における自力読みの力を高める」

講師：筑波大学附属小学校 二瓶弘行 教諭